

**2006/07/27 『中国におけるIT人材事情－中国ビジネスの現状、人材の意識－』
セミナー Q&A**

セミナー終了後に頂いた質問に対する小平達也様からのご回答です。

1. 中国人材と契約した場合、契約期間よりプロジェクトが延びた場合はどのように対応すればよいですか。

→ プロジェクトが延びる可能性があるような場合には、前もって雇用契約を延長するなどあくまでも契約上の対応をとったほうが良いです。

2. 日本語のレベルをみる為に参考になる資格はありますか。

→ レベルをみるには日本語検定という資格がありますが、たとえば1級をもっていたとしても個人差がかなりあります。最近中国でも導入されはじめたジェトロ主催のジェトロビジネス日本語検定など、ビジネス上より有用ではないかと思えます。

3. 日本語が話せるかどうかひとつのポイントのようにも思いますが、たとえば上海と大連とでは離職率に差はありますか。

→ 地域ごとの気質もあり大連のほうがより安定的だと感じています。ただし日本語のできるホワイトカラーへの求人は地域を問わず多いので、離職率について大きな違いは無いと思います。